

中期経営計画 (2025～2027年)



【基本方針・基本戦略】

0. 安全第一

健全な緊張感を維持した安全文化の醸成。

熟練社員の技術・ノウハウの伝承と、チームの規律と団結力を高め、安全に対する健全な緊張感を維持する。

1. 100億企業を目指す

社員がイキイキと活躍できる魅力ある会社とするためには、社内外のニーズと期待に応えられるだけの事業規模・組織規模が必要であり、次期中計期間(2028年～2030年)には、100億企業を目指す。

2. 魅力ある会社づくり

人事制度の活用促進、心理的安全性の高い職場環境づくり、オフィスワークスペース充実、人財の確保・定着を通じて社員一人ひとりが成長し、イキイキと活躍する状態をつくる。

3. 事業環境変化に対応できるレジリエンスな企業への成長

開発事業の充実化・起業化を柱とした事業領域のポートフォリオ拡充を図り、技術力と品質保証・管理周辺の武装化を背景に半導体・情報電子関連等の新分野への参入を確固たるものとする。

小西化学は外せないという存在感をもって、将来に渡り収益貢献を果たす高付加価値な製品を産み出す。

4. 業務システムの構築とデータに基づく既存製品の競争力強化

各製品の実力と利益構造をタイムリーに把握できるよう早期に業務の生産性を高めるための業務システムの完成を必達とし、データに基づく徹底した合理化を進める。これに加えて、設備愛及びQMS再強化の取り組みと合わせることで競争力を強化する。また、同時にこれまで先行してきた事業投資の早期回収の実現に努め、需要拡大が期待できる製品の拡販と収益の最大化を図る。

5. 製品と脱炭素化を通じた社会貢献

事業を通じて医療や省エネルギーなど社会に役立つ製品を供給するとともに、電力及びその他ユーティリティのRenewable化や効率化によりCO₂削減を実現し、持続可能な社会へ貢献する。

6. ガラスプラント構想の推進

開発事業・起業化の一環として、本社内にガラスプラントの導入に着手し、ラボ施設の充実を図る。